

壁新聞にご利用ください。



発行
公益社団法人 横浜港防犯協力会
横浜市中区海岸通1-1
電話 (201) 2982番
印刷所 (有)ハマ印刷
TEL(260)0266

公益社団法人 横浜港防犯協力会 第七十一回 定時総会

平成二十九年五月二十二日波止場会館において定時総会を開催致しました。
ご来賓には、竹前大中区長、小林淳一横浜水上警察署長をはじめ中区地域振興課長、同警察署生活安全課長を迎え、防犯協力会の会員六十二名が出席して盛大に行なわれました。
また、総会の席上で防犯功労者の表彰式が執り行なわれました。
この賞は、これまでの功労に対し防犯活動に積極的に貢献された法人に、横浜港防犯協力会会長、並びに横浜水上警察署長連名で感謝の楯を贈呈するものです。



総会の議事に関しては、平成二十八年度事業報告、収支決算及び監査を行い、平成二十九年度事業計画案、収支予算案などを審議し、いずれも原案通り満場致で可決され、全て滞りなく終了しました。

受賞法人

防犯功労賞

コクサイエアロマリン株式会社様



平成29年度 役員 の 紹介 (敬称略)

役職	氏名	所属
会長	藤木 幸太	藤木企業(株)
副会長	野田 秀夫	(株)笹田組
	坂上 実	横浜港湾作業(株)
常任理事	松本 雅己	東洋船舶作業(株)
	武居 大輔	(株)山九海陸
	山中 純一	原田港湾(株)
	野中 栄一	藤木企業(株)
理事	柳田 祥一	東海運(株) 横浜支店
	小川 宏	(株)宇徳
	多田 和也	(株)上組 横浜支店
	飯田 武幸	関東港運(株)
	花島 孝明	楠原輸送(株)
	矢沢 義典	京濱港運(株)
	吉田 昌道	山九(株) 横浜支店
	藤木 幸三	(株)三協
	宗 克典	(株)住友倉庫 横浜支店
	長谷川 元	第一船舶企業(株)
	小島 茂	東西上屋倉庫(株)
	福田 幸久	東洋船舶作業(株)
	天野 信也	(一社)日本貨物検数協会
	筒井 昌隆	(株)日新
	原田 清貴	(株)丸新
	勝浦 和明	三井倉庫(株) 横浜支店
三浦 晃雄	三菱倉庫(株) 横浜支店	
監事	古屋 和幸	(株)ユニエツクス 横浜支店
	會田 順	横浜船舶作業(株)
	江島 裕也	日本通運(株) 横浜支店

ご挨拶

横浜水上警察署長
小林 淳一

横浜水上警察署長の小林でございます。横浜港防犯協力会の皆様方には、平素から防犯活動はもとより警察活動全般にわたり、多大な御理解、御協力を賜りまして、誠にありがとうございます。
今年も八月が過ぎ、夏もそろそろ終盤を迎える頃となりましたが、まだまだ暑い日が続いています。夏は、水のレジャーシーズンでもあり、横浜港をはじめ海や河川の水域を管轄する当署は、水上の安全のため警察用船舶が、県内各水域において海上パトロールや海上広報、水難事故の救助・捜索に日々奔走しています。また、当署管内は、水域九十七%に対して陸地はわずかでありますが、港湾施設や観光スポット、商業施設が集中しており、仕事や観光で多くの方が行き来しています。管内での今年上半期の治安情勢は、刑法犯認知件数が三十六件で、特徴としては、商業施設における万引きや、人が多く集まるイベント会場などでバッグから金品が抜き取られる窃盗事案が多くを占めています。こうした状況から、犯罪抑止対策として、警察官の徒歩によるパトロール活動に力を入れており、制服姿を見せることによる警戒活動と、管内に訪れた方が被害に遭わないよう防犯指導を含めた積極的な声かけ活動を進めています。夏休み期間中は、多くの学生の方が観光などに訪れることが予想されたことから、八月には、県内の学生防犯ボランティア「神奈川県防犯シーガル隊」と連携して、海上から呼び掛ける防犯広報を行ったところとです。
県内の治安情勢では、今年上半期の刑法犯認知件数は二万六九九九件で、昨年より五・六%減少傾向にあります。また、その中で激増しているのが、振り込め詐欺です。今年上半期の振り込め詐欺の発生は、九三三件で昨年より約六十五%増加しており、被害総額は約二〇億円に及んでいます。連日、県内各地に、騙しの前兆電話が、ひっきりなしにかかっている現状で、依然として、高齢者の方の被害が多く発生しています。息子や孫等を装い、言葉巧みにお金を要求してくる電話は詐欺です。医療費や保険料の払戻金を還付するからATMに行ってくださいと誘う電話は詐欺です。還付手続きでATMを操作させることは絶対にありません。振り込め詐欺抑止に向けて、是非、御家族・御親戚、職場関連の方々に、くれぐれも注意するようにお話ください。
また、近年、コンピュータやインターネットなどを使用する情報システムが日常生活や経済活動に不可欠な社会基盤として定着する中で、知らない間に被害に遭うサイバー攻撃が、頻繁に民間事業者等に向けられている現状にあります。五月には、世界各国で「ランサムウェア」という身代金要求型のコンピュータウイルスに感染させられた事案がありました。感染するとパソコン内のファイルが開けず画面がロックされた状態となり、ロック解除と引き換えに身代金が要求されます。ウイルスは、不審なウェブページやメールを開くことで自動的にダウンロードされ感染しています。インターネットバンキングを利用している方も多いと思いますが、自分の口座から、気づかない間に犯人の口座に不正に送金されるウイルスもあります。ウイルスに感染しないために、パソコンのウイルス対策ソフトは常に最新版にアップデートし、不審なメールや添付ファイル、URLは開かないようにセキュリティ意識を高めてください。重要なデータを取り扱うパソコンとインターネット用のパソコンを目的別に分けて使用していただくこと、さらに被害を最小限に抑えるため、こまめにデータをバックアップすることも有効です。
横浜水上警察署は、安全で安心して暮らせる地域社会の実現のために、「責任を自覚して全力を尽くそう」を署訓としています。今後も、署員一人ひとりが、横浜水上地区の治安維持に全力で取り組んでまいりますので、引き続き、警察活動への御理解と御協力をよろしく願っています。
結びに当たり、横浜港防犯協力会の益々の御発展と、皆様方の御健勝を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



神奈川県警察 本部長褒賞受賞

この賞は、日頃から防犯活動に貢献されている方々の中から犯罪抑止、防犯意識の普及に顕著な功労があった団体・個人を対象に、県警本部長より表彰されるものです。

- 団体 横浜倉庫株式会社様
- 個人 武居大輔様 (株式会社山九海陸)
- 個人 坂上 実様 (横浜港湾作業株式会社)

おめでとうございます!



本部長代理として横浜水上警察署長より授与されました
平成29年3月7日



被害者の肉声集

オレオレ詐欺「鞆紛失」

【81歳女性 被害金額 130万円】

振り込め詐欺で騙されない様に、地域で主催された高齢者講習にも参加して、最近の騙し手口を学んでいたにも関わらず、騙されてしまった。息子本人にしか手渡さないと決めていたが、気付いたら息子の会社の人を名乗る男に渡していた。

【68歳女性 被害金額 900万円】

騙しとられたお金は、老後の医療費の為、長年早朝から掃除のパートをして贅沢も我慢して蓄えた大事なお金である。老後の医療費を、どう支払えばいいのか悩んでいる。眠れない日々が続いており、薬を服用している。自殺しようとも考えている。

【83歳女性 被害金額 1300万円】

夫が末期がんであり、入院費用として用意していたお金を全て騙し取られてしまった。夫の入院費用をどう工面しようか悩んでいる。夫の入院費用を返して欲しい。老後の蓄えも無くなってしまったので夫が亡くなったら自分も死のうと考えている。

【64歳女性 被害金額 200万円】

老後の生活の為に貯めたお金を一瞬にして奪われてしまい悔しい。息子を助けたいと思う気持ちで頭が一杯になっていて、金融機関や周りから「振り込め詐欺ではないか」などと注意喚起されても、聞く耳持たずに、ニセの息子から言われた事を全て信じてしまった。

【86歳女性 被害金額 100万円】

私は体が悪くベッドの上で日々を送っています。孫は時々、私に会いに来て元気付けてくれます。私はそんな孫がお金を弁済しないとイケないと言うから、大事なお金を渡してしまいました。お金は、親族に迷惑を掛けないために、保管していた大事なお金でした。騙し取られたことで辛くて仕方ありません。

見破れ!!オレオレ 息子はサギ!?



★横浜の『由来』調べてみました。

現在の大都市「横浜」は、江戸時代(1800年前半)には、80数軒の家が立ち並ぶだけの寒村だった。今の本町通りから山下町あたりが「横浜村」という場所で、そこは「横」に伸びる「砂浜」があったからズバリ「横浜」になったと言われている。

その横浜村があった辺りは半島状に突き出ている「宗閨嶋」と呼ばれ、砂(砂洲)であった。今では半島も湾も埋め立てられ砂浜は残っていない。みなどみらい、八景島が埋立地であることは有名だが、山下公園、関内駅、中華街、伊勢佐木モール、日枝神社も全部が海で人工的に作られた土地だったのである。

そして横浜村、石川中村、蒔田村、太田村、野毛村など幾つかの村が合わさって横浜市となり、今でもその地名が残っている所がある。当時、住んでいたのは半農半漁の貧しい人ばかり。半農と言っても砂地で水田は作れず、畑でも満足な野菜は取れない。

後にペリーと一緒に訪れた宣教師ウイリアムズ氏は「あまり繁栄されてる様に見えない、生臭く、ショボイ村」と記された。

だが、幸いにも海に囲まれていたので陸がダメなら船を出せ、と漁業や塩作りで精を出し、今の横浜港の基礎になっていった。

★横浜港の『歴史』調べてみました。

安政6(1859)年6月2日横浜が開港し日本と諸外国の貿易が始まった。だが、各国側は当初神奈川宿を主張した。

安政5年の幕府とアメリカなど、5カ国との通商条約に基づくものだが、ここに至るまでには、江戸近郊の開港場めぐり、東海道沿いにある商業も盛んな神奈川宿(現在の神奈川区神奈川本町辺り)を主張する各国の外交団と、外国人との雑居によるトラブルを恐れ東海道から離れた横浜村に固執する幕府との激しい対立があり、難航していた。

暫らく、幕府と外国側が各自別々の行動を起こしそれぞれに主張していたが、幕府側の横浜村(のちに横浜町となる)を開港場とし、積極的に波止場などの建設を進めていった事で、来日してきた外国商人の多くは大きな船が陸地に停泊できる横浜町を開港場として選択していき、自然と対立は解消した。

その後貿易は、生糸(横濱シルク)の輸出を中心に活性化し取引は全て横浜町で行なわれた。また、オランダ、イギリス、アメリカなど諸外国の商人は、横浜町に建物を建設するようになり、事実上、横浜が開港場として機能することになっていった。

横浜水上警察署からのお知らせです

神奈川県内における振り込め詐欺の被害が激増!

神奈川県内では、振り込め詐欺の被害が激増しています。職場の仲間や家族が被害に遭わないよう、振り込め詐欺の手口などについて話題にし、注意をしていきましょう。

◆架空請求詐欺…実在する企業などを名乗り「あなたには、債権を購入する権利があります。いらないければ名義だけ貸してください。」などと話を持ち掛け、後日「名義貸しは犯罪になります。」「金融庁が調査します。」「購入実績を作れば犯罪になりません。」などと不安を煽り、現金を騙し取ります。

そのほかにも、電話で「あなたの個人情報が出ていて、削除するにもお金がかかる。」と騙したり、電話のショートメールで「有料サイトの料金が未納となっている。支払われない場合は裁判になる。」などの口実もあります。

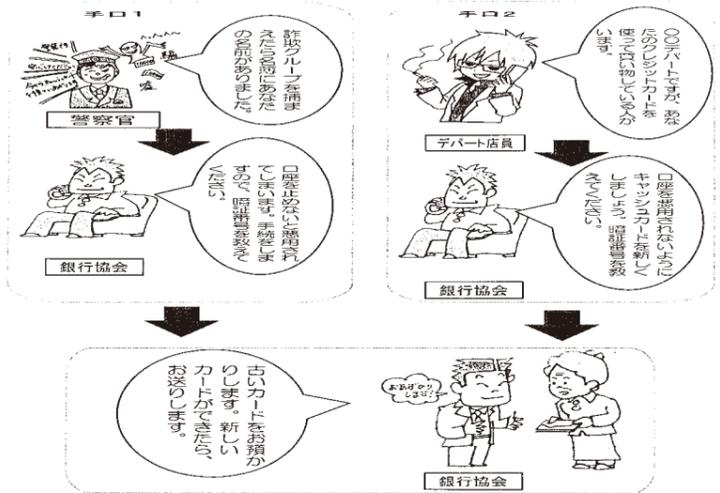
◆還付金詐欺…電話で役所の職員を名乗り「医療費の過払いでお金が戻ります。」「今日が期限です。手続きのため急いで近くのコンビニや無人のATMに行ってください。」などと言い、言葉巧みに無人のATMを操作させて、犯人の口座にお金を振り込ませるものです。

役所等が医療費や保険料の還付手続きとして、ATMを操作させることは絶対にありません。

携帯電話で通話をしながらATMを操作している方は詐欺被害に遭っていると考えて、声かけをしてください。

キャッシュカードを騙し取る手口が急増中!

警察や銀行を装って、「あなたの個人情報もれている。キャッシュカードの交換が必要だ。」などと言い、通帳やキャッシュカードを騙し取り、暗証番号も聞き出し現金を引き出す手口です。



護身術指導行なう!

来る8月16日、横浜港防犯協会の法人会員様であるアニヴェルセルみなどみらい横浜にて、当職員の女子社員70名あまりの方々に横浜水上警察署が、防犯講習の一貫として護身術の指導を行ないました。ご指導をされた方は、現在横浜水上警察署職員の井手修先生で、剣道、逮捕術、護身術など13年も指導歴のある方です。

当日は、警察署員総勢8名で幾つかのグループに分かれ参加者を交えた実践的な指導が行なわれました。



指導の様子

<講習後のアンケートによる参加者の声>

- ※練習して身に付け、何かあった際役に立ちます。
- ※ひじ打ち、関節決めが分かり易く学べてよかったです。
- ※すぐにも実践できる内容で勉強になりました。
- ※知らないことを知れて良かったと思います。
- ※普段やらない護身術を教えて頂きとても勉強になりました。(他多数)

アンケートにご協力いただき、有り難うございました。また、井手先生、横浜水上警察署の皆様、大変お疲れ様でした。痴漢・ストーカー等の被害から身を守る自己防衛の手段として参考になった様です。とてもわかり易く、勉強になり参考になった、と言う20代から40代の参加者のお声が多かったです。

参加者には、未だに被害額の多い振り込め詐欺の手口を分かり易く4コマ漫画で紹介するリーフレットや啓発グッズ等を配布しました。

☆事務局からのお知らせ☆

横浜港防犯協会のホームページを9月1日付で更新しましたので、お時間に余裕のある方は、是非ご覧になってみて下さい。

URL : <http://yokohamakoubouhan.news.coccan.jp>

ご意見・ご感想などがございましたら事務局石川までお寄せ下さい。

E-mail : yokohamako.bohan.@nifty.com
電話/FAX : 045-201-2982

壁新聞にご利用ください。